

10 月 10 日から、いよいよ長者町地区であいちトリエンナーレ 2010 に向けたプレイベント「長者町プロジェクト 2009」が始まります。長者町は、名古屋駅と栄のちょうど真ん中に位置する全国でも有数の繊維問屋街でしたが、繊維不況で空き店舗が次第に増えました。しかし、街の人たちのなかで、長者町を再生しようという気運が高まり、最近ではカフェやギャラリー、レストランなどを誘致して次第に新しい装いを見せ始めました。そんな長者町で、9 組のアーティストがさまざまな作品を展開する、という展覧会です。



▲インフォメーションセンターと展示スペースへと改装されつつある「長者町繊維卸会館」。築約 60 年！
雰囲気あるでしょ？



▲ 昼間はこんなかんじ。



▲ 二階のはこんなふうに。懐かしさを覚える雰囲気です。

イベントも盛りだくさんで、10月9日には石田達郎とジム・オヴェルメンによるパフォーマンス、12日には山本高之+出口尚宏による「みがきッコ」パフォーマンス、10日から15日まで浅井裕介の公開制作などなど、まだまだいろいろあるので、詳しくは公式ウェブサイトをチェックしてみてください！

また東海ケーブルチャンネルさんで放送中の、「あいちトリエンナーレTV」でも長者町情報が特集されています。(KS)